

# 災害歯科保健医療実地研修会 (南三陸・女川)



# 災害歯科保健医療実地研修会 (南三陸・女川)

## 第1日目：9月5日(土)

- 9時 仙台空港集合
- 11時 南三陸陸前戸倉駅にて  
公立南三陸診療所 歯科口腔外科部長 斎藤政二先生、  
志津川地区仮設歯科診療所 歯科衛生士 三浦夕さんと合流  
南三陸町「五十鈴神社」  
南三陸町防災対策庁舎跡  
南三陸町「あさひ幼稚園」
- 12時 公立南三陸診療所にて斎藤先生、三浦さんによる講義  
ベイサイドアリーナ（南三陸町総合体育館）  
南三陸さんさん商店街にて昼食、お土産購入  
南三陸町立志津川中学校に向かう高台で記念撮影  
南三陸町立戸倉中学校
- 16時 石巻市立大川小学校旧校舎
- 17時 女川地区仮設歯科診療所にて医院長 木村裕先生と合流
- 19時 木村先生講義 続いて木村先生、斎藤先生と会食
- 22時 女川町トレーラーハウス宿泊村 EL FARO（エルファロ）にて宿泊

## 第2日目：9月6日（日）

- 8時 女川町営運動公園に建設された災害復興公営住宅、  
女川いのちの石碑見学  
女川原子力発電所  
マリンパル女川おさかな市場にてお土産購入
- 11時 女川水産業体験館あがいんステーションにて水産加工体験  
加工したものを中心にに昼食  
NHK生放送収録
- 15時 おながわ復興まちづくり情報交流館にて語り部の方のお話を聞く
- 17時 石巻市日和山公園より石巻市海岸沿いを眺望
- 19時 宮城県歯科医師会副会長新沼康弘先生、  
宮城県歯科医師会常務理事佐藤勝先生、  
宮城県歯科医師会大内康弘先生  
と仙台市内にて会食。  
震災当時の仙台市内、歯科医師会の活動について伺う

コーディネーター	：中久木 康一先生
研修参加者	：岡 忠克
	西村 秀一
	稲田 裕仁
	土田 晃太郎
	後藤 大

## 仙台空港ロビー



仙台空港に到着後のロビーにて着陸前の仙台空港を上空から見ると海から近く、宮崎空港とよく似ている環境にあることがわかりました。仙台空港の復興の歩みということで、被災直後から空港機能の復旧までが写真で展示されていました。

## 南三陸陸前戸倉駅



南三陸陸前戸倉駅で、公立南三陸診療所歯科口腔外科の斎藤政二先生、志津川仮設歯科診療所の三浦夕さんと合流しました。BRTのホームで斎藤先生にお話を伺っています。

BRT(Bus Rapid Transit)  
こちらは通常のバス停のようには見えますが、震災前に線路だった土地をバス専用道路にすることで早期に復旧することができたとのことでした。



## 南三陸町「五十鈴神社」



車を止めたところも高台にありましたが、さらに階段を登ったところに神社がありました。

地震後40分津波が押し寄せ、この地域で最大23メートルの津波が起きたとのこと。その津波到達点にこの石碑が建立されていました。



階段を登りきったところに社殿があり、決して広いとは言えない空間に190人もの方々が避難してきて一夜を過ごしたと伺い大変驚きました。

## 南三陸町防災対策庁舎跡

地震発生時から、庁舎が津波にのまれるまで避難を呼びかけ続け、多くの職員の方々が犠牲となりました。津波が押し寄せる方向によって建物の破損状況が違っているのではないかとお話を伺いました。また、防災庁舎とほぼ同じ高さの、かさ上げのための土に囲われ、海が全く見えないのが印象的でした。



## 南三陸町「あさひ幼稚園」



元サッカー日本代表のキャプテン長谷部選手からの寄付金9500万円によって建てられた幼稚園で、京都の清水寺をイメージしてつくられたとのことでした。釘を使わず作られているには大変驚きました。

## 公立南三陸診療所

斎藤先生、三浦さんの講義が始まろうとしたその時、「震度2」ではありましたが地震が発生し、とても身の引き締まる思いで講義を聞かせていただきました。被災当時の状況を惜しげもなくお伝えいただいた事に本当に感謝しております。



歯科口腔外科の診療室にて記念撮影  
この後ろの窓からはもうじき完成するであろう南三陸病院の工事現場が見えました。

ベイサイドアリーナ（南三陸町総合体育館）

津波で被害を受けた南三陸町防災対策庁舎の代わりに、行政業務、救護所、遺体安置所、避難所として機能したとのことでした。



南三陸さんさん商店街



チリからのモアイ像前にて記念撮影



南三陸キラキラ秋旨丼。さすが南三陸を代表するA級グルメでした。南三陸の名産タコも堪能できました。



復興を担う地元の業者32店が軒を連ねる商店街です。

南三陸町立志津川中学校に向かう高台



旧志津川町を見渡せる高台にて記念撮影



旧志津川町の写真パネル



現在の志津川の写真

南三陸町立戸倉中学校



この場所で斎藤先生からお話いただいた  
「まずは命を最優先に守ること」  
この時しっかり私たちの心に刻まれました。



グラウンドに建設された仮設住宅を見て、  
ふと校舎の方に振りかえると「絆は永遠に」という石碑がありました。  
一瞬にして多くのことを考えさせられた瞬間でもありました。



## 石巻市立大川小学校旧校舎



当時在学中の児童のうち74名が犠牲となった小学校。体育館につながる渡り廊下も無残に倒壊し、津波の威力が計り知れないものだという事を改めて感じました。また、思いがけない方向から津波が来ることもあるということを知り、地震直後の行動について考えさせられた場所でもありました。



コンクリートの壁面も崩壊してました



体育館へと続く倒壊した渡り廊下

## 女川地区仮設歯科診療所



女川町地域医療センター前にて木村先生と記念撮影



倒壊した旧女川交番



石碑の説明を木村先生より受けています



地域医療センター駐車場より女川湾の眺め

## 木村先生、齊藤先生と会食



会食前に木村先生にご講演いただきました。

震災前人口約1万人の町で歯科医院が機能しなくなった後の貴重な講演を拝聴できました。



会食後、木村先生と齊藤先生と記念撮影。お疲れのところ私たちのために時間をいただき本当にありがとうございました。

## 災害復興公営住宅・女川いのちの石碑



女川町営運動公園に建設された災害復興公営住宅



1000年後まで記憶を残そうというプロジェクトの石碑前で記念撮影



高さ約15メートル、海拔約29メートル防潮堤の建設途中でした。再稼働をめぐっては未だ議論中とのこと。東日本大震災での原発事故のことを考えると、改めてきちんと向き合っていかなければいけない課題だと感じました。

マリナル女川おさかな市場

マルキチ阿部商店の阿部すが子社長と記念撮影。リアスの詩（サンマの昆布巻き）を全員でお土産に購入しました。私たちにとって買い物に寄ったにもかかわらず、社長から元気をいただいた素敵な時間となりました。



女川水産業体験館あがいんステーション



水産加工体験をしました。



加工した食材はBBQでいただきました。



NHK生放送出演後、地元アナウンサーの方あがいんステーションの方々と記念撮影



口の中いっぱい広がる旨味で、お腹いっぱいになれ幸せになったこと、未だ忘れることができません。



女川町出身の俳優、中村雅俊さんも生放送収録に参加されていました。

おながわ復興まちづくり情報交流館

写真や女川町の模型等の資料もさることながら、方言を交えた語り部さんによる講話は、涙を浮かべながらも震災時に直面したことを伺うことのできる貴重な体験をさせていただきました。



石巻市日和山公園



日和山公園からの景色



震災前の日和山公園からの景色

宮城県歯科医師会新沼先生、佐藤先生、大内先生と会食



震災当時のことについての質問に対し真摯に聞いてくださり、ご家族の事、歯科医師会のこと等含め多くの時間を割いていただいて貴重なお話を伺うことができ私たちにとってまたとない機会となりました。本当にありがとうございました。

今回お世話になった先生方

斎藤政二先生

三浦夕さん

木村裕先生

新沼康弘先生

佐藤勝先生

大内康弘先生

中久木康一先生

貴重な時間を私たちのために割いていただき本当にありがとうございました

研修会主催：女川歯科保健チーム

報告書作成者：宮崎市郡歯科医師会 後藤 大

報告書作成日：平成28年3月末日